

（１）新型コロナワクチンの接種について

はじめに、新型コロナワクチン接種についてご報告いたします。

まず、啓発活動についてであります。最近の傾向としまして、若年層の感染割合が増加していることから、市独自で若者向けのチラシを作成し、9月10日付けで、市内の中学・高校生あてに郵送いたしました。

また、全市民に向けた啓発のチラシも作成しており、9月24日に全戸配布をしたほか、「いちごチャンネル」および「FMもおか」を通じて、チラシの内容を定期的に放送し、周知を図っているところであります。

今後さまざまな媒体を活用し、ワクチン接種率の向上を図ってまいります。

次に、若者の接種率向上に向けた取り組みについてであります。ひとつ目は、10月30日に開催予定の成人式であります。式典に安心して参加できるよう、今回の成人者を対象に、市の集団接種会場において、ワクチンの優先接種を行いました。ふたつ目は、受験生対策であります。今年度、高校や大学を受験される方を対象に、ワクチンの優先接種を行います。市のコールセンターにご連絡いただければ、集団接種の予約や、予約可能な医療機関の紹介を行っております。

次に、ワクチンの接種状況についてであります。9月26日現在の接種率は、対象者7万1,788人に対し、1回目接種が5万2,376人、2回目接種が4万1,212人で、接種率は、1回目73.96パーセント、2回目57.41パーセントとなっております。

また、真岡市の全人口7万9,871人に対する接種率は、1回目65.58パーセント、2回目51.60パーセントとなっております。

次に、ワクチンの供給状況であります。本市では、10月上旬までに追加される9千回分を含め、現在、11万8千回分以上のワクチンを確保しております。これは、本市対象者の約82パーセントの方が2回ずつ接種できる数量であります。

まだ接種をされていない方で、ワクチン接種を希望される方は、市ホームページの予約サイトから、または、各医療機関や、市のコールセンターにお問い合わせの上、予約されますようお願いいたします。

今後も引き続き、芳賀郡市医師会にご協力をいただきながら、11月末

までに希望者全員への接種完了を目指してまいります。

#### （２）インフルエンザ予防接種の助成について

次に、インフルエンザ予防接種の助成についてであります。感染症対策として、昨年と同様に対象年齢を拡大し、中学１年生から６４歳までの方に対し、１０月から、ひとり１回分、２，０００円の助成を予定しております。

助成方法は現物給付とし、市民の皆さまには医療機関の窓口において、２，０００円を引いた差額分を支払っていただくこととなります。また、６５歳以上の高齢者、および１歳から小学６年生までの方につきましても、例年と同様に助成を実施しております。

季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症は、発熱など、共通の症状がみられることから、医療現場の負担を軽減するためにも、ひとりでも多くの方に予防接種を受けていただきたいと思います。

#### （３）市政功労者表彰式典について

次に、市政功労者表彰式典についてであります。本市では、毎年１０月１日の市制施行記念日において、長年にわたり市政の発展にご貢献いただきました方々、ならびに多大なご寄付をいただいた方々に対し、その功績をたたえ表彰を行っております。

本年も、１０月１日、金曜日、午前１０時から、市民“いちご”ホール、大ホールで開催を予定しており、今年度は、４３名ならびに３団体の皆さまへ、表彰状および記念品の贈呈を行います。

当日は、参加者全員にマスクの着用、会場での検温、手指の消毒にご協力いただくなど、感染症対策を徹底した上で実施いたします。

#### （４）文化財の指定について

次に、文化財の指定についてであります。９月２２日、台町地内に鎮座する、熊野女体神社本殿、および本殿内に安置されている棟札（むなふだ）４枚を、真岡市指定文化財として指定いたしました。江戸時代後期に再建された神社本殿は、栃木県内において数少ない隅木入（すみきいり）

春日造で、華やかな装飾や、端正にまとめられた全体の比例構成から、近世後期の本格的な本殿建築として高く評価できるとともに、当時の作業工程を示す存在として、歴史的価値が認められるものであります。また、4枚の棟札には建築年や大工棟梁名、神社の経緯などが記されています。

いずれも貴重であり、今後とも、地域の方々と協力して、市にとって貴重な文化財の保存・継承・活用を図ってまいります。

#### （５）総合運動公園「人工芝サッカー場」供用開始について

次に、総合運動公園「人工芝サッカー場」の供用開始についてですが、このたび、サッカー競技を主な目的とした、市内初の人工芝競技場が南ブロックに完成しましたので、10月1日、金曜日から貸し出しを開始いたします。

この競技場は、ロングパイルの人工芝を設置しており、広さは、一般用サッカーコート1面分で、ジュニア用であれば2面分を利用することができます。また、その他の設備として、夜間照明設備や、252名を収容できる観客席を設けております。

料金については、一般のアマチュアチームが使用する場合、2時間あたり4,000円で、コートの半面を使用する場合は半額となります。

この競技場は、来年度に開催を予定しております「いちご一会とちぎ国体」の少年男子サッカー競技でも使用する予定となっておりますので、今後のサッカー競技への関心の高まりとともに、多くの市民の皆さまに使用していただきたいと思っております。

#### （６）もおか若者会議（仮）の開催について

次に、もおか若者会議についてですが、本市では来年度、市の将来を担う若手人材の育成および人脈づくりを目的として、新たな団体の立ち上げを予定しており、その組織づくりに向けた勉強会として開催いたします。

日程については、10月16日、土曜日にキックオフミーティングを開催し、以後、月1回のペースで勉強会を行ってまいります。参加者については、すでに募集を終了しており、現在選考中であります。

勉強会では、真岡市に人を呼び込む施策について考えるグループワークや、先進事例をテーマとした講演などを予定しており、新たな団体が取り組むべき事業についても、検討してまいります。

本事業を通じて、若い皆さんの、お力やアイデアを市政に生かしていくことにより、「若者に選ばれるまち 真岡」の、さらなる推進を図ってまいります。

#### （7）FMもおか1周年記念番組について

次に、FMもおか1周年記念番組についてであります。開局した1年前の日付にあわせ、11月15日に放送いたします。

番組の中では、午後6時から公開トークショーを予定しており、特別ゲストとして、日本女子ソフトボールリーグで活躍する、ホンダリベルタの選手の皆さんを、市役所2階の青空ステーションにお迎えし、生放送でお送りいたします。

トークショーの観覧を希望される方は、10月15日から31日までの期間に、FMもおかのホームページからお申込みください。応募多数の場合は抽選となります。応募のくわしい内容については、10月15日に全戸配布を予定しているFMもおかのチラシをご覧ください。

なお、この公開トークショーを含め、番組は同じ時間に生中継されますので、通常のFMラジオやスマートフォンアプリ「FM++」などで、お聴きいただくこともできます。

この放送を契機に、「FMもおか」の、さらなる知名度の向上に努めてまいります。

#### （8）電子図書館の利用促進について

次に、真岡市電子図書館についてであります。今年の1月末にサービスを開始して以来、延べ2,842冊の貸し出しを行っております。また、現在の電子書籍数は、4,778冊となり、うごく絵本や歴史、文学作品など、幅広い分野を取りそろえております。

図書館の利用者カードをお持ちの方は、図書館のホームページから、いつでも読むことができますので、ぜひご利用ください。

なお、利用者カードをお持ちでない方は、申請手続きが必要となりますので、緊急事態宣言が解除される10月以降に、図書館の窓口でお申し込みくださいますようお願いいたします。

（9）その他について

事務局から、その他といたしまして、2点、お知らせいたします。

1点目は、コロナ禍によるイベントの中止についてであります。10月上旬に予定していましたが「もおか木綿ふれあい祭り」、11月14日、日曜日に予定していましたが「第52回真岡市駅伝競走大会」、11月23日の勤労感謝の日に予定していましたが「真岡市大産業祭」、同じく11月下旬に予定していましたが「いたどまち&どんとこい広場の音楽祭」、以上について、各実行委員会、主催者側が協議した結果、新型コロナウイルスの感染拡大防止と、来場者の安全確保のため、それぞれ開催を中止することに決定しましたのでご報告いたします。

2点目は、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会のPRカウントダウンボードの設置についてであります。このボードは、真岡工業団地総合管理協会からの大会協賛品として贈られたもので、10月1日、金曜日、午後1時30分から、市長公室において、感謝状贈呈式を行います。ボードの設置場所は、本庁舎1階の市民ロビーで、1年後に開催される大会までの日数を表示するものとなっております。